

記載例  
(転職の場合)

関係する給与所得者異動届出書		年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度					
長岡京 市町村長殿 令和3年12月20日提出 給与支払者 特別徴収者	所在地	〒〇〇〇-XXXX 長岡京市開田〇丁目〇番〇号		特別徴収義務者 指定番号	1234567			
	フリガナ	〇〇ショウジ		宛名番号	7654321			
	氏名又は名称	〇〇商事 株式会社		所属	給与係			
	個人番号 又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	一人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		打連 当絡 者先	氏名 長岡 花子  電話 XXXX-XXXX-XXXX 内線 ( XXX )		
給 与 所 得 者	フリガナ	ナガオカ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏名	長岡 太郎						
	生年月日	年 月 日						
	個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8						
	受給者番号	12345						
	1月1日 現在の住所	長岡京市天神〇丁目〇番〇号						
異動後の 住所								
		6 月から 12 月まで	1 月から 5 月まで	3 年 12 月 20 日	2 1. 退職 2. 転職 3. 死亡 4. 支払少額 5. 合併 6. その他 7. その他 事由・理由	1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		

1. 特別徴収継続の場合

新 しい 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	1111111	法人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2										新しい勤務先へは、月割額 10,000 円を 1 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒〇〇〇-XXXX 京都市上京区〇〇△△番地		担 当 者 連 絡 先	所属	人事係		受 給 者 番 号	54321						
	フリガナ	△△ショウジ			氏名	京都 一郎									
	氏名又は名称	株式会社 △△商事			電話	XXXX-XXXX-XXXX 内線 ( XXX )			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要					

2. 一括徴収の場合

理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 右から 番号を 記入	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 <input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため 右から 番号を 記入	※市町村記入欄
--------	---	---------